



施策コード	1-4
-------	-----

中心所管課	健康推進課
関連所管課	保険年金課／子育て支援課／長寿課 ／福祉課／農林水産課

第1章	笑顔つながる幸せに暮らせるまちづくり -健康・福祉-						
基本施策名	4 健康づくり						
総合計画の目標指標							
指標名	単位	策定時	実績値		目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12	
健康づくりに取り組んでいる人の割合	%	47.7	-		50.0	52.0	
内臓脂肪症候群該当者の割合	%	24.0	24.8		15.0	12.0	
ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合	%	72.5	76.4		80.0	82.0	

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 市民主体による健康づくりの推進	新型コロナウイルス感染症の影響で、外出の自粛など市民主体の健康づくりの活動が制限され、健康イベントなどの実施も縮小した。そのため、接触を避けた取り組みとして、オンラインを活用したイベントの開催や動画配信による健康情報の情報提供をした。	感染対策をとりながら、集客による健康イベントを開催し、体重体温測定100日チャレンジへの参加や、職域と連携した取り組みにより、健康に関心が低い人が健康づくりの取り組みを行えるよう支援していく。健康づくりの担い手を増やすため、市民の健康づくり活動への支援を強化する。
2 生活習慣病の発症予防重症化予防の推進	新型コロナウイルス感染症の影響で、病院の受診控えや健診の受診制限により、各種健診受診率が低下した。また、外出の自粛等による運動不足等から生活習慣病のハイリスク者が増加している。特定保健指導やハイリスク者への保健指導や運動サポートセンターは、個別対応で実施した。	各種健診の受診率の向上のため、医療機関(医科・歯科)や調剤薬局と連携した受診勧奨を行う。生活習慣病の重症化予防のため、保健指導率の向上と腎臓病ネットワーク、運動サポートセンターの取り組みを推進していく。
3 感染症予防の推進	風しん5期の接種率が低い。新型コロナウイルス感染症、ワクチン接種の推進のため、専用サイトを開設するなど情報発信した。	風しん5期の国の追加的対策が3年間延長になった。抗体保有率を上げるため検査と陰性者への予防接種勧奨を推進する。コロナワクチン接種の接種しやすい体制づくりと感染症対策の情報提供を推進する。
4 切れ目ない母子保健の充実	母子健康手帳交付時から要支援妊婦を把握し、妊娠中から関係機関との連携支援を実施した。産後は早期に赤ちゃん訪問を実施し、安心して子育てができるよう寄り添い支援を実施した。母がゆとりのある子育てができるよう家事支援事業を実施した。	関係機関と連携し、早期支援の実施 ゆったりとした気持ちで楽しく子育てができるよう子育て支援サービス及び相談支援を充実していく。
5 食育の推進	第3次食育推進計画の重点目標である朝ごはん推進のための小中学生朝ごはんチャレンジ、毎月19日の食育の日のSNSなどを使った周知の実施	第4次食育推進計画の策定とライフステージに応じた食育の推進の実施
6 こころの健康づくり	こころの体温計をホームページに掲載し、電話・オンライン等で保健師や心理相談員が相談に応じている。	コロナでストレスを感じる人もふえている。心の相談を広く周知し必要な人が相談できる体制整備と、必要な情報を提供していく。

個別計画の目標指標								
計画名	健康がまごおり21計画				計画期間	平成26年度～令和5年度		
指標名	単位	策定時	実績値				目標値	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R12
運動習慣者の割合	%	男性:41.6 女性:36.9	男性:42.5 女性:35.9					
健康に関する意識の向上	%	男性:64.9 女性:74.0	男性:66.5 女性:74.2					
肥満者の割合	%	男性:32.0 女性:22.9	男性:34.1 女性:22.3					
HbA1c7.0%以上の割合	%	4.9	4.5					
特定保健指導終了率	%	23.0 (令和元年度)	18.4 (令和2年度)					
子育てが楽しい親の割合	%	95.9	96.4					
睡眠による休養がとれている者の割合	%	男性:75.2 女71.2	男性:76.0 女73.2					

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R3年度)	今後の方向
		R3(決算額)	R4(予算額)		
		人工			
1	体重・体温測定100日チャレンジ	2,738	2,805	令和3年度は1,117人の参加。コロナ禍でPRが不足、横ばい傾向	参加者の増加のため無関心層への周知を企業等に協力を得ながら実施
		0.3			
1	健康づくりのつどい	236	336	コロナ禍のため、動画配信型で実施	健康づくりを応援する健康イベントとして参加型で実施
		0.1			
2	特定保健指導	99	0	特定保健初回実施率40.8% 特定保健指導終了率(令和2年度対象者)18.4%	生活習慣病及び重症化予防のために、特定保健受診率の向上
		0.3			
2	運動サポートセンター	7,325	5,927	健診結果や検査結果をもとに運動指導を実施。利用者数実人数71人(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館時期あり)	生活習慣病予防対策として、運動サポートセンターを活用し、生活改善できた人の増加。
		1.6			
3	風疹対策事業	6,631	54,633	風しん第5期接種率79.3%	風しん第5期接種率の向上のため周知・啓発
		0.1			
4	こんにちは赤ちゃん訪問	737	1,397	訪問実施率95.9%(未訪問21名のうち、次年度訪問予定者6名、里帰り先訪問以来4名、面接等11名)	出産後は育児不安が高いため、早期の電話連絡、訪問支援をしていく
		1.0			
4	家事支援事業	846	3,397	実人数20人 延利用時間178時間	対象年齢の拡大及び利用回数の上限を撤廃し、希望する人が利用できるよう改善
		0.1			
5	食育推進計画の策定	196	3,900	重点目標である朝ごはんの推進や食育の日のPRを実施	令和4年度は第4次食育推進計画を策定
		0.1			

総括評価	成果・課題	コロナ禍で人との交流が減り、精神的なストレスや不安を抱える人、運動不足から生活習慣病の悪化やフレイルの増加が懸念される。
	今後の方向	生涯健康で安心して暮らせるよう、子どもから高齢者まで、各ライフステージに応じた健康づくりを関係機関と連携して推進する。生活習慣病予防については、医療機関と連携し、健診受診から保健指導、重症化予防の取り組みを推進していく。精神的な不安やストレスに対して必要に応じて相談できるような体制整備と周知啓発する。